

⑨

ローズマインドふくやま



2016年(平成28年)、福山市市制施行100周年を記念して、「アイスバグ」と「無名実生」を交配させて誕生したカップ咲きの白色の大輪のばらです。病気に強く四季咲んで、育てやすく鉢植え、花壇どちらでも育てられます。ローズマインドの愛称は全国から公募し、市民投票によって決定しました。「思いやり、優しさ、助け合いの心」を表すロスマインドが名前となった10本目のふくやまと名の付くばらです。「ローズマインドとばらを愛する心を持つ人が増えてほしい」「福山の心を世界や次世代に届けたい」などの思いが込められています。

⑦

福山城



2011年(平成23年)、市制施行95周年を記念して、ばらオーナー会から寄贈されました。「紫雲」と「無名実生」を交配させて誕生した紫がかった淡いピンク色の大輪のばらです。

⑤

ラブリーふくやま



2004年(平成16年)、「レーゼンスペルグ」と「オレンヂジュエル」という品種を組み合わせて、市が開発した鮮赤色のミニばらです。花弁の数は、45~50枚で、花壇や鉢植えで楽しめます。

③

プリンセスふくやま



1990年(平成2年)、(社)福山青年会議所30周年を記念して、「フロージン」と「金閣」という二つの品種を組み合わせて誕生した、黄色の大輪のばらです。

①

ローズふくやま



1986年(昭和61年)市制施行70周年を記念して、「高嶺」と「プリスタイン」を組み合わせて誕生。明るいピンク色。名前は広く市民から募集。

⑩

⑧



福山市とばらのまち福山PR大使でフラワークリエイティストのニコライ・バーグマンさんとのコラボレーションにより誕生し、福山ばら祭2018で初披露されました。上品な淡いラベンダー色の花びらが幾重にも重なって咲き広がる、透き通った強い香りが特徴のばらです。世界で活躍するニコライ・バーグマンさんの名前が付いたこのばらには、福山が次なるステージ、世界に誇れるばらのまちとなるよう思いが込められています。



2013年(平成25年)、ハリウッド映画「ウルヴァリン：SAMURAI」の福山での撮影と、主演「ウルヴァリン」に本市初の観光大使を委嘱したこと記念して誕生したばらです。このばらは、「コルトウレック」と「無名実生」を交配させたもので、鮮やかで深みのある赤色の大輪種で、花壇や切りばらなどで楽しめます。

⑥

アニバーサリーふくやま



2006年(平成18年)、福山ばら会創立50周年を記念して、「サスペンス」と「レッドヒロシマ」という二つの品種を組み合わせて誕生した、混色(黄クリームに紅のぼかし)の大輪のばらです。

④

スマイルふくやま



2001年(平成13年)、市制施行85周年を記念して、ニュージーランドでつくられた「レーゼンスペルグ」という品種のばらを自家交配して、市が開発した薄桃色のオリジナルミニばらです。

②

ピューティフルふくやま



1987年(昭和62年)「ロクレア」と「アルファード」という二つの品種を組み合わせて誕生した、赤い(明るい朱色)大輪のばらです。